

第三回合法性・持続可能性証明木材供給事例調査・システム検証事業 WG 会合 の議事概要について

- 1 日 時 平成19年3月15日(木) 13:00～15:00
2 場 所 虎ノ門パストラル「プリムローズ」 (港区虎ノ門)

3 議事概要

(1) 合法木材供給事例調査について(まとめの報告)

地域ごとの事例調査担当者から、それぞれ現在作成中の報告書について、その内容の報告がなされました。()内は、説明員(敬称略)

- ① 国内調査((中)全国木材検査・研究協会 佐々木亮):日本国内の森林認証、CoC 認証の現状について概要の説明がありました。
- ② ロシア極東地域(国際環境 NGO FoE Japan 中澤健一):ロシア極東地域における、森林関係法令、違法伐採対策、森林認証制度等の説明がありました。
- ③ ロシア産広葉樹事例(国際環境 NGO FoE Japan 中澤健一):極東ロシア・沿海地方における高級樹種木材の違法伐採対策について報告がありました。
- ④ インドネシア((財)地球・人間環境フォーラム 坂本有希):インドネシアにおける合法性証明の実態について、合法木材の証明制度、違法伐採対策、森林認証制度等についての説明がありました。
- ⑤ 中国(木材利用推進中央協議会 林良興):中国における森林・木材生産・加工・輸出入関係の法制度、木材産業・貿易の現状、違法伐採問題への行政の対応、中国の森林認証制度等についての説明がありました。
- ⑥ 各国森林関連法調査((財)地球環境戦略機構 百村帝彦):主要木材輸出国の森林伐採関連法制度について調査の現状と、一例としてラオスの違法伐採の事例について説明がありました。

(2) 検証調査(認定事業体アンケート調査)中間集計について

事務局(全木連:角谷常務理事)から、合法木材認定事業体アンケート調査の途中経過報告(中間集計)について、説明がありました。

(3) 平成19年度事業計画について

事務局から、本年度の事業を踏まえた平成19年度事業計画について、概要の説明がありました。